

「空からのプレゼント」

「やきいもパーティー」

11月のある寒い朝、窓をパチパチとたたく音に気づいた。5歳児の子どもたち。

どんよりした空を見上げる子どもたちの瞳は、キラキラと輝いています。

わあ! いっぱい降ってきた!

雪が降ったら雪合戦しよう!

うん!

雪だるま作ろう!

うん! 大きいが作ろう。

空からの思いがけないプレゼントに、あそびへのイメージを大きくふくらませる子どもたちの姿がありました。

登戸したのは"かりのMくんが息を弾ませながら知らせてくれました。

4歳児のNちゃんに言葉をかけられた5歳児の子どもたち。

どうしてエプロンしとるか?

さつまいもパーティーの準備しとるか?

焼けたら呼んであげるね。

包丁を持つ手から、子どもたちの緊張感が伝わってきます。

ねこの手にして押さえてね。

うん。

うん。

早く切りたいな。

ホットプレートで焼き始めたさつまいもの甘い香りは、みんなの心をワクワクさせてくれました。

もうすぐ小さい子来るよ。

うん! 『いら、しゃいませ』って、せんなん、

ここで待とうよ。

小さい子が待つテーブルに、焼きたてのさつまいもを運んで"あげる"ときの笑顔から、子どもたちのうれしい気持ちも伝わってきました。

はいどうぞ。

ありがとう。

ごゆっくりどうぞ。

いよいよ自分たちの番がやってくるみんな思わずにっこり!

おいしい!

収穫の喜びを、みんなであらうことが出来ました。